

「令和8年度消費者教育コーディネーター育成講座業務委託」  
企画提案評価項目及び評価基準

| 評価項目                            |                | 評価基準   |
|---------------------------------|----------------|--|
| 1<br>能力<br>業務<br>遂行             | (1)業務の管理・運営体制  | 業務を実施する上で必要な人員などの管理・運営体制が整っており、緊急時に対応できるか  |
|                                 | (2)類似業務の経験・実績  | 消費生活に関する講座実施及び動画による講座実施の経験・実績を十分活用することが見込まれるか  |
|                                 | (3)法人の財務状況     | 法人の財務状況は、本業務を遂行する上で安定したものとなっているか   |
| 2経費                             | 経費見積           | 各経費項目において、必要とされる相当金額が計上され、適正な金額となっているか   |
| 3<br>企<br>画<br>提<br>案<br>内<br>容 | (1)実施にあたっての考え方 | 業務の趣旨や目的を理解し、成果等を十分期待できるか  |
|                                 | (2)講座科目        | <p>以下の内容が含まれているか。消費者問題に関する基本的な知識と、地域等において効果的な消費者教育をコーディネートするために必要な知識を習得できる内容となっているか。</p> <p>①消費生活に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者政策の状況</li> <li>・最近の消費生活相談と関連する法令（民法、消費者契約法、特定商取引法、電子消費者契約法等）</li> <li>・決済方法の基礎知識</li> <li>・製品の安全と表示</li> </ul> <p>②消費者教育に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者教育の意義と消費者市民社会</li> <li>・消費者教育コーディネーターに求められる役割</li> <li>・若者や高齢者等の消費者被害の未然防止</li> <li>・消費者啓発講座の実施手法と啓発教材</li> <li>・消費者団体等の活動事例</li> </ul> |
|                                 | (3)講師・教材       | <p>①適任の講師を選任することが期待できるか</p> <hr/> <p>②適切な教材を使用することが期待できるか</p>  |